

2018年度文学部(専門教育科目) 科目等履修生・聴講生へ提供する科目について

文学部・専門教育科目については、下記科目を除き、全ての科目を科目等履修生・聴講生へ提供することとしたい。

【履修を許可しない科目】

- 演習科目 [知へのパスポート、知のナビゲーター、専修ゼミ、卒業演習 等]
- 実習科目 [情報処理入門、情報処理(各テーマ)、プログラミング、地理学・地域環境学実習 等]
- 必修科目 [専修研究]
- 初等教育学専修が開設する科目
※ ただし、初等教育学専修が開設する科目は、初等教育学専修卒業者に対しては提供する。
- 日本語教授法、日本語教育方法論
※ 日本語教師養成講座科目のうち、内容的に演習・実習科目に相当すること、および養成講座のほかの必修科目(言語学研究・国語学概論・日本語教育概論)を履修していることが前提となる科目のため。
ただし、本学文学部に2013年度以降に入学し、卒業した者に対しては提供する。
- 定員制科目 [正規生多数の場合、受入不可になることがある]
 - ・ 音楽論
 - ・ 地理学・地域環境学調査研究法
 - ・ 地理情報システム
 - ・ 情報探索と情報利用
 - ・ デジタルメディア情報処理
 - ・ 電子図書館
 - ・ 映像メディア制作論
 - ・ 書道（一）
 - ・ 書道（二）
 - ・ 情報メディアの活用
 - ・ 博物館実習（※土曜クラスのみ受入可）
 - ・ 連携講座（伝統芸能1）
 - ・ 連携講座（伝統芸能2）
 - ・ 図書館情報技術論
 - ・ Intensive English Program I
 - ・ Intensive English Program II
 - ・ Intensive English Program III
 - ・ Intensive English Program IV

※ 以下の科目は、教員免許取得希望者のみ受入可

- ・ 外国語演習1a（英語コミュニケーション）
- ・ 外国語演習1b（英語コミュニケーション）
- ・ 外国語演習I（ドイツ語）
- ・ 外国語演習II（ドイツ語）

以上